

一関市議会 広聴広報委員会 記録

会議年月日	令和5年4月6日(木)			
会議時間	開会	午前10時00分	閉会	午前11時17分
場 所	第2委員会室			
出席委員	委員長	門 馬 功	副委員長	岩 淵 優
	委員	那 須 勇	委員	佐 藤 真由美
	委員	岩 淵 典仁	委員	菅 原 行奈
	委員	猪 股 晃	委員	千 葉 信吉
遅 刻	遅 刻 なし			
早 退	早 退 なし			
欠席委員	欠 席 なし			
事務局職員	細川次長兼庶務係長、熊谷局長補佐兼調査係長			
本日の会議に付した事件	<ul style="list-style-type: none"> ・第73号の市議会だよりの最終校正について ・委員会の年間活動計画について ・その他 			
議事の経過	別紙のとおり			

令和5年4月6日

(午前 10 時 00 分 開会)

委員長 : ただいまの出席委員は9名であります。

全員の出席ですので、これより本日の委員会を開会します。

録画、録音、写真撮影を許可しておりますので、御了承願います。

議事に入ります前に、議会だよりのリニューアルについて、プロポーザル方式で選定するというので、第1回プロポーザル審査委員会を開きました。

その中で、佐藤浩委員から、業者の専門性をどのように判断するのかというような話が出されました。

これについては、広聴広報委員会の中でも同じ意見が出されていたところですが、全体的な流れの中で判断していくというような形になりましたので、そのことをお伝えしておきたいと思います。

これより議事に入ります。

第73号の議会だよりの最終校正についてを議題といたします。

書記から説明させます。

暫時休憩します。

(休憩 10:01~10:10)

委員長 : それでは再開します。

ページごとに確認していきたいと思います。

まず表紙については、先ほど事務局のほうから説明がありましたけれども、幼稚園の入園式が明日ということで、まだ写真は入っていないということであります。

那須委員。

那須委員 : 担当の那須です。

事務局から説明があったとおり、大きい枠のほうに入園式の写真が入ります。

ただ、左側の部分が右側の上の写真に重なっているようなイメージになっていますが、この重なりを解いて、重なった部分から斜めに分けて、入園式が幼稚園と保育園で一体になったような写真配置にしたいと思います。

その辺を編集業者と相談しながら、最終的には作ってみたいと思います。

当然、状況につきましても、これは3月時点の写真なので、最終校正が4月13日頃ということなので、表紙解説の写真とも合わせて4月10日頃までに撮った写真に差し替えをしたいと思います。

残念なのが、保育園、左下の部分なのですが、ちょうど門の前に、これ融雪剤の箱なのです。

一旦取り払おうと思ったのですが、物が入っていて、動かせなかったもので、少し格好はよくないのですが、そのまま撮ったもので最終的な形になると思います。

ちょうど目の前が坂になっていて、県立大東高等学校の乙女坂の部分なので、ここに融雪剤が置いてあるようです。

いずれそのような状況です。

委員長：表紙担当の那須委員から説明がありましたけれども、説明のあった方向で進むということ
でよろしいですか。

(「はい」の声あり)

委員長：次に進みます。
2ページ、3ページの確認をお願いします。
岩淵典仁委員。

岩淵(典)委員：3ページの上の写真のところに書いてある令和5年度予算ですけれども、これは研
修のときに言われたのですが、前年比で何%減になったのかということを加えたほうがいい
と言われていましたので、追記を検討していただければと思います。

委員長：そうですね、研修のときに、そういった話もあったので、そういった方向で進めてもらう
ということよろしいですね。

(「はい」の声あり)

委員長：それでは、さよう進めます。
千葉委員。

千葉委員：素朴な質問です。
3ページの白枠は取ってしまうのですよね。

委員長：例年どおりです。
少し枠が大きくなるというようなイメージです。
休憩します。

(休憩 10:14~10:16)

委員長：再開します。
それでは次、4ページ、5ページです。
岩淵典仁委員。

岩淵(典)委員：4ページ、一番上の発委でありますけれども、発委の説明文をいつも入れていたか
と思うのですが、それが一つと、それぞれ発委第1号、第2号と、確かに提出者は議会運営
委員長ではありますけれども、それぞれ提出者を書いていたと思いますので、その辺、前回
と整合性を取って整理していただければと思います。

委員長：今、岩淵典仁委員から言われたとおり、前回にも発委の説明がないというような話があっ
たので、その辺についてはそのとおりだと思いますし、あとは、発委の後ろですが、提出者
の記載がその後ろにきている内容だと思うので、そちらのほうは書いていただくという方向
で進めたいと思います。
休憩します。

(休憩 10:17~10:20)

委員長 :再開します。

それでは発委の説明を入れ、それから提出者の名前を加筆するというので、あとはほかの文章の部分で加除していただいて、行数を合わせていただくという方向にしたいと思います。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 :異議ありませんので、そのように進めたいと思います。

千葉委員。

千葉委員 :専決処分は報告の後ろにもっていてもいいのではないですか。

いつもこのような感じでやっているのですか。

委員長 :休憩します。

(休憩 10:21~10:22)

委員長 :再開します。

それでは6ページ、7ページです。

先ほど事務局から説明がありましたが、上段のほうで可決、同意などの議決結果について、再掲する部分もあるのですけれども、そういった形でまとめたということです。

岩淵典仁委員。

岩淵(典)委員 :6ページの上の表の表現の仕方ですけれども、議会提出議案となっているのですが、議案を提出できるのは委員会か議員だと思うのですが、今回は委員会提出議案とするのか、もしくは議会のままでいいのかというところを確認したいと思います。

委員長 :休憩します。

(休憩 10:23~10:24)

委員長 :再開します。

議案の関係ですけれども、発委第1号、第2号について、議会提出議案という表現でありますけれども、議会側で提案する場合は、委員会か議員というようなこともありますので、表現方法については、事務局のほうで検討してもらおうということで進めたいと思います。

ほかにございますか。

(「なし」の声あり)

委員長 :なければ、8ページ、9ページに進みたいと思います。

前回話されたのは、TGCの表現を統一すべきではないかということで、4ページ、5

ページにも出ているのですが、同じ表現になっているようであります。

それから、前回、字が多いので、写真もしくはイラストを入れてはどのような話も出ているのですが、その辺について、皆さんの御意見をいただきたいと思います。

岩淵典仁委員。

岩淵（典）委員：質疑答弁をカットしたことで、あらましを追加したというところではありますが、やはりまだまだ字が多いというところがありますので、行数的に言うと、先ほどのTGCのところは実は同じような質疑が補正予算ではありましたが、通常会議でも出ておりますので、4段目のTGCの質疑答弁を全てカットして、右と左に、それぞれ絵なり写真なりを追加していただけるような形で、どっちにしても読むかどうかはあれですけども、優しい形にしていればと思います。

委員長：前はどのような形で出来上がるのかも分からなかったもので、どこをカットしたらいいか分からないというのは、岩淵典仁委員の言うとおりでと思います。

それでは、担当の岩淵典仁委員から提案がありましたけれども、提案の方向どおり進めることでよろしいですか。

（「はい」の声あり）

委員長：それでは、そのようにしたいと思います。
そのほか、ありますか。

（「なし」の声あり）

委員長：なければ、次は10ページ、11ページです。
ここは特に前回何も出ていないということです。
ありませんか。

（「なし」の声あり）

委員長：なければ、次は12ページ、13ページです。
ここは前回、見出しが長いという話が出ましたし、写真の話が出ていました。
休憩します。

（休憩 10：28～10：30）

委員長：再開します。
質問と答弁に関係するような写真について、前回はいらないという話で進んでいたのですが、そういう形でよろしいですか。

（「はい」の声あり）

委員長：それでは、そのようにしたいと思います。
次は14ページ、15ページです。
休憩します。

(休憩 10:30~10:32)

委員長 :再開します。

14 ページ、15 ページ、代表質問の齋藤議員のところに自分の顔写真が入っているという
ようなことで、他の代表の方々のスタイルと若干違うということもありますので、その旨
を事務局から話をさせていただいて、調整を取っていただくということによろしいですか。

(「はい」の声あり)

委員長 :それでは、そのようにしたいと思います。

岩淵典仁委員。

岩淵(典)委員:15 ページの議会日誌、3月24日ですけれども、議会モニター会議となっ
ていますが、議会モニターとの意見交換会ということで、言葉の使い方を統一していただければと思
います。

委員長 :そのように直していきたいと思います。

岩淵典仁委員。

岩淵(典)委員:もう一点ですが、これを広聴広報委員会としてやっているのであれば、広聴広報委
員会の回数が1回増えて、8回になるはずですが、広聴広報委員会の活動なのか、そ
れを超えた議長も含めてのものとして捉えているのか、その辺、細かいことですが、
確認をお願いしたいと思います。

委員長 :休憩します

(休憩 10:34~10:35)

委員長 :再開します。

3月24日の議会モニター会議については、意見交換会という表現にしたいと思います。
那須委員。

那須委員:議会日誌の関係です。

3月3日と6日の予算審査特別委員会ですが、括弧書きで総括質疑と入れたほうがいい
と思います。

委員長 :総括質疑という説明を加えるべきではないかとのことですが、そういった形にしてよろし
いですか。

(「はい」の声あり)

委員長 :それでは、そのようにしたいと思います。

ほかになれば、次に一般質問のページです。

一般質問は、16 ページから23 ページまでということで見てくださいと思います。

前回お話があったのは、18 ページの動物の死体の写真ですが、これはオーケーだという話になりました。

それから 19 ページ、武田ユキ子議員の「について」は、表現を変えるということです。

それから 20 ページ、佐藤幸淑議員の一番上の「について」は変えるというようなことでしたので、取るということで前回指摘してあったということです。

全体的に眺めてみて、何かあればお願いしたいと思います。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、次に進みたいと思います。

24 ページ、25 ページです。

那須委員。

那須委員 : ここのイラストは、どういうイラストを入れる予定なのか確認したいと思います。

委員長 : 休憩します。

(休憩 10 : 39~10 : 42)

委員長 : 再開します。

イラストですけれども、この時期に合わせたようなイラストを使いたいと思います。

ほかにありますか。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、26 ページ、27 ページです。

前回出たのは、市民の声の全体のバランスです。

一応、調整はしたということでもあります。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、裏表紙です。

休憩します。

(休憩 10 : 42~10 : 44)

委員長 : 再開します。

那須委員。

那須委員 : あんなどこ、こんなことの字体が濃いのではないのでしょうか、調整してください。

委員長 : 事務局で調整してもらおうということにしたいと思います。

ほかにありませんか。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、全体を通して何かありませんか。
那須委員。

那須委員 : 表紙解説の部分ですが、これはまだ桜が咲いていない3月の写真です。

最終校正の予定が来週ですけれども、10日に幼稚園と保育園の年長の皆さんにこの幼稚園の脇の公園に集まってもらって、その頃にはもう桜が満開になる予定でございます。

いずれ来週、桜が満開の状態の中で、この遊具の前で集合写真の状態で撮ったものを使いたいと思います。

解説の部分ですけれども、保育園、幼稚園の人数を昨日確認しまして、保育園が44名ということですよ。

令和5年度の新入園児ということで、今回は12名ですが、表紙の子供たちは全部で13名写っています。

そのうち、5日の入園式には9名、4名がその妹たちで、お父さんたちが抱っこしている小さい子たちなのです。

中途入園ということで、入園式のときはなくて、5月、6月に入園する子も含めて最終的に12名で、摺沢保育園はその子を含めて44名で令和5年度がスタートになるという意味からすると、入園式のときにはまだ来ていない子も含め、44名で令和5年度はスタートするという意味ですので、この表現でいいと思います。

明日、幼稚園に行って最終的な全体の人数は確認してきたいと思います。

委員長 : 岩淵典仁委員。

岩淵(典)委員 : 27ページの市民の声の村上さんの住所の表記ですけれども、一関地域の場合は、三関だけでよかったと思いますので、一関市の部分をカットしてください。

委員長 : そのとおり修正します。
ほかにありませんか。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、本日の委員会を、最終の校正にしたいと思います。
これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : 異議ございませんので、さよう決しました。
なお、軽微な修正については、正副委員長に一任願います。
次に委員会の年間活動計画についてを議題といたします。
書記より説明させます。
暫時休憩します。

(休憩 10:48~10:53)

委員長 : 再開します。

これより意見交換を行います。

令和5年度の活動計画案が示されましたけれども、これについて、御発言をお願いします。
那須委員。

那須委員：市民と議員の懇談会の中の市民意見の調査手法とはどのようなことを考えているか、確認させてください。

委員長：熊谷書記。

熊谷書記：市民意見の調査というのは、昨年も市民と議員の懇談会終了後に、懇談会で出された意見や提言を常任委員会ごとに分野別に分けていただいて、各常任委員会において、この意見は調査が必要だとか、この意見は単なる意見として聞きおくというような形で検討していただいておりますが、そういった作業になります。

委員長：ほかにありませんか。

(「なし」の声あり)

委員長：なければ、年間スケジュールの部分を終わります。

次に、市民と議員の懇談会ということで示されましたけれども、令和4年度は若者についてはできなかったということもありますけれども、若者それから移住者の方々を対象にして、あとは地域協働体などから要請があれば広く意見を聞くということで、若者、移住者の方々の懇談会の補足というような意味合いも込めてということですが、こういった方向で進めることでよろしいでしょうか。

休憩します。

(休憩 10:55~11:10)

委員長：再開します。

市民と議員の懇談会については、若者を対象にするということで、事務局から示された部分以外にもいろいろと出てきておりますのが、いずれ若い方々を対象にして進めていくということにしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長：なければ、さよう進めたいと思います。

それから、この広聴広報委員会ですが、非常に回数も多いということもありますので、可能な場合はオンラインで開催したいと思いますが、そういった方向で進めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長：異議ありませんので、そういうやり方で進めたいと思います。

それでは広聴広報委員会の令和5年度の活動については今まで話し合った方向で進めたいと思います。

再度確認しておきますが、市民と議員の懇談会については、7月からお盆前に終わらせるというようなことで、選挙も入ってくるので、その前に終わらせるというような案です。休憩します。

(休憩 11:12~11:16)

委員長 : 再開します。

市民と議員の懇談会については、計画案のとおりに進めていくということで取り組みたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : 異議ありませんので、さよう進めてまいります。

以上で、委員会の年間活動計画についての協議を終わります。

次に、その他でありますけれども、広報のリニューアルに向けた特集記事の考え方や紙面構成については、4月中に協議する場を設けたいと思います。

そのほか、皆さんから何かございませんか。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、以上で予定した案件の協議を終わります。

以上で、本日の委員会を終了します。

御苦労さまでした。

(午前11時17分終了)